

科目名	専攻科ゼミナール Advanced Seminars	科目コード	A2030
-----	-------------------------------	-------	-------

学科名・学年	物質工学専攻・1年（プログラム3年）
担当教員	物質工学専攻 全教員
区分・単位数	必修・2 単位
開講時期・時間数	通年，30 時間【内訳：講義 0，演習 30，実験，その他 0】
教科書	担当教員指定
補助教材	担当教員指定
参考書	担当教員指定

【A．科目の概要と関連性】

現在、化学・生物化学関連の論文は、ほとんどが英文で出版されている。そのため英語文献の速読はきわめて重要となる。特別研究指導教員の下で、研究テーマに関連した論文や文献を読むことによって、英語速読力を身につけるとともに研究テーマの基礎知識、背景や最新の情報を得ることを目指す。

関連する科目： 卒業研究，論文輪講，化学・工業英語 ， （前年度履修）

【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(G)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
日本語や英語の文献を通して技術者・研究者倫理を理解する。	40%	(G1)
情報検索技術を習得し、必要な情報を整理する能力を養う。	40%	(G2)
日本語や英語の文献を通して得た情報を整理し、内容を説明し問題点を提案する。	20%	(G3)

【C．履修上の注意】

英語力は必須である。正しい情報を早く読むことは絶対に必要な技術で、ぜひ身につけること。また、膨大な量の技術情報から目的の情報を検索・選択する能力の習得は今後さらに重要となる。履修上の注意をここに記入する。

【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60 点以上を合格とする。

レポート（80%）

その他（20%）

【E．授業計画・内容】

各研究室で、少人数ゼミ（英語論文の検索，速読，プレゼンテーション手法）を行う．